

## 精密加工技術で 街角を彩る”光“をデザイン

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可  
小ロット
- 量産対応



精密板金加工技術で作製する照明器具

### 業務内容 複雑な形を作り出す 精密加工技術

「光製作所」は創業以来培ってきた精密板金加工の技術に強みを持つ金属加工メーカー。1mm〜3mm程度の薄い板金を加工し、複雑な形の製品に仕上げる。(株)GSユアサの協力工場として官公庁向け照明器具の板金筐体を作製する。それらは街を明るく照らす街灯として道路に設置される。加工する素材は鉄やステンレス、アルミニウムなど。曲げ加工と切断、溶接、組立の工程で筐体を完成させる。

ほかにも医療機器や理美容製品、介護用品向けの筐体の作製など、手がける製品の種類はさまざま。高い加工技術を武器に、多品種少量生産の依頼に応える。

### 強み 最新技術と職人技の融合で デザイン性向上

最新鋭の板金用3次元CADシステムを駆使し、板金加工の精度とデザイン性の自由度を向上させた。これまでは依頼主の図面通りに製品を作っていたが、近年は製造する筐体のデザインを自社で設計し、企画力と提案力を高めている。

「照明器具では、丸みを帯びたデザインなど複雑な形状の製造依頼が増えている」と井上吉史社長は語る。レーザーロボット溶接機と3次元CAD、職人技の三位一体で、図面の設計から製品の完成までの工程を一貫通貫でこなす。高品質化と短納期化、価格の低減に向けた生産体制を構築している。

### 最適加工 景観に溶け込む照明器具を オーダーメイドで作製

街灯の形は二品一様、設置場所の景観に溶け込むデザインが求められる。「例えば京都駅前

であれば、神社仏閣を連想させるような照明器具を納める」と井上社長は説明する。照明器具の製造では、10〜20台程度の小ロットで生産することが多い。

3次元CADを使えば試作前の段階で加工が難しい部分が画面上で判別できる。顧客と加工に最適なデザインを協議し、二人三脚でものづくりが臨んでいる。ものづくりで重要なのは「製品の意図をしっかりと理解すること」と井上社長は力を込める。CADやレーザー加工機を導入したことで加工できるデザインの幅も広がった。

### 後の展望 自社ブランド確立し提案型の ビジネススタイルを目指す

(株)GSユアサの協力工場としての長年の実績により、納期と品質には大きな自信がある。今後はホームページやWEBコンテンツを充実させて営業力を高める。将来の目標について「ゆくゆくは自社ブランドを作って販売していきたい」と井上社長は展望する。

3次元CADを使った新規商品開発を進め、OEM(相手先ブランド生産)商品以外の自社製品を開発・販売していく。顧客からの依頼をただ待つだけではなく、3次元CADを生かして設計から生産までの全工程を担い、自ら積極的に働きかける「提案型」のビジネススタイルを確立させ、将来の成長につなげる。



最新鋭の  
工作機械がそろう



デザイン性の高い  
筐体を作製

## 当社の歴史



昭和12年に創業し、神社仏閣の灯籠や各種看板の製造を通して金属加工技術を磨いてきました。約50年前より(株)GSユアサとの取引が始まり、協力工場として官公庁向け各種照明器具をOEM(相手先ブランド生産)で手がけています。照明器具で豊かな暮らしを支えていきます。

代表取締役 **井上 吉史**さん

<http://www.hikari-ltd.com/>

### 主な事業内容

精密板金加工で各種照明器具、医薬・医療用の筐体(きょうたい)や部品などを製造

### 主な取引先(納入先)

(株)GSユアサ、(株)タカゾノ、タカラベルモント(株)、各種機械メーカー

- 住所 〒537-0013 大阪市東区 大今里南4-14-11
- TEL 06-6974-8848
- FAX 06-6972-7288
- 創業 昭和12年
- 設立 昭和46年11月
- 資本金 3,000万円
- 従業員 11名

大阪 28